

2015-A			
国際機関名 (英語略称)	国連訓練調査研究所(UNITAR)		
英文名称	United Nations Institute for Training and Research		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他
【所管官庁担当局課・室名】 外務省国際協力局地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: ジュネーブ(スイス) 活動目的: 途上国の人材育成のために、開発途上国の外交官や公務員、途上国出身の国連・専門機関等の職員を研修すること、及び右研修に関する調査を行うことにより、国連自体の能率を高め、もって平和と安全の維持及び経済社会開発を図るとの国連憲章の目的を追求すること。			
【当該国際機関の財政(2015年予算)】(千米ドル)			出典:【注1】
当該年度の総収入額: 25,421			
当該年度の総支出額: 23,473			
次年度への繰越額: 1,948			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (現在の構成員の出身国: 独, タンザニア, インド)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			出典:【注2】
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%) (注)
1位	スイス	3,745	18%
2位	UNEP	2,433	12%
3位	アルジェリア	1,809	9%
4位	ノルウェー	1,678	8%
5位	日本	1,596	8%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2015年のもの)】			
	国 名	金額(千単位・通貨)	拠出率(%) (注)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【当該国際機関で働く邦人職員】			
邦人職員数	3 人	当該機関全体の職員数	40
うち幹部以上	うち 0 人	及び邦人職員が占める率	8%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【注: 当該国際機関の会計年度】			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			
【注1】当該機関の報告書による(2016年9月16日財政報告書(A/71/5/Add.5))。			
【注2】当該機関から我が国への報告書に基づく(2016年6月時点)。我が国の拠出額は、平成26年度補正予算、平成27年度予算(当初)に加え、広島県及び広島市によるものを含む。			